



〈学校教育目標〉 Oかながえる子 Oおもいやる子 Oやりぬく子 Oたくましい子
 ～栃木市内どこからでも通える“ひまわりの咲く”小規模特認校～2024.3

大南小だより 3月号

栃木市立大宮南小学校 TEL:0282-22-1483

文責：校長

<https://tm2.tcn.ed.jp/tochigi-ominami/> 日頃の様子をホームページでもご覧ください。
 QRコードから、携帯電話やスマートフォンでもご覧いただけます。



1年間大変お世話になりました。 保護者の皆様、地域の皆様、学校を支えてくださった皆様に心より感謝申し上げます。

日増しに春めいた陽気になり、早いもので、今年度も残りわずかとなりました。子どもたちは、元気に学校生活を送ることができています。

今後も、子どもたちのよさを伸ばし、ひまわりのような笑顔が輝くよう、安心・安全を第一に考えながら教育活動に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

【ボランティア感謝の会】を実施しました。2月15日(木)

年間を通して様々な場面でお世話になっておりますボランティアの代表の方にお越し頂き、感謝の会を開きました。全校児童で『ひまわりの約束』を合唱し、感謝の気持ちを表すことができました。



6年生を送る会を実施しました。 6年生とのたくさんの思い出が在校生の宝物です。本当にありがとうございました。

2月27日(火)に、6年生を送る会を実施しました。5年生が中心となって、在校生が協力しながら役割を担い、6年生に感謝の想いを伝える心あたたまる集会になりました。3月5日(火)からは、卒業式の全体練習が始まりました。6年生にも、いよいよ卒業の日が近づいてきました。



会を2部構成で実施し、第1部は、なかよし班ごとに各教室で5つのアトラクションを楽しみました。第2部は、体育館で全体での感謝の会を行いました。それぞれのアトラクションでゲットしたキーワードを並べると、『6年生いままでほんとうにありがとう』の言葉が完成しました。

一緒に撮った写真に一人一人のメッセージを添えて色紙にまとめました。チューリップのかわいらしい花束とともに在校生から6年生へプレゼントしました。6年生からのお礼ということで、“サプライズ劇”の披露と在校生への温かいメッセージもいただきました。6年生の皆さん、本当にありがとうございました。

【6年生による卒業前ボランティア活動】 3/11(月)



卒業を前に、学校への感謝の気持ちを込めて奉仕活動を計画し、作業をしてくださいました。音楽室の楽器の整理、体育小屋・石灰小屋の整理、清掃、新1年生の誕生日掲示作成など、学校のためにたくさん働いてくださいました。本当にありがとうございました。

○次年度も読者登壇「10代の声」に投稿することを通して表現力の育成に取り組んでいきます。また、今年度からNIE(Newspaper in Education)「エヌ・アイ・イー」教育に、取り組んできました。新聞から言葉を探したり、新聞の内容から自分の考えを広げたりする学習に取り組むことができました。

**○表彰の記録 ※3/12
～おめでとうございます！～**

- < 栃木市模範児童 > 6年
- < 栃木市善行功労児童 > 6年
- < 下都賀地区特別支援教育研究協議会 優良児童 > 6年
- < 栃木市健康推進優良児童 > 6年
- < 下都賀地区小学校体育運動優良児童 > 6年
- < 栃木支部栃木地区小学校体育運動優良児童 > 6年
- < 給食週間 > 標語の部 表彰 18名 代表 6年
- < 第75回書初展栃木地区展 > 特選 表彰 9名 代表 6年
- < 校内多読賞 > 18名 代表 6年
- < 校内家読賞 > 11名 代表 4年
- < すいせん図書読破賞 > 4年

※代表児童のみ掲載します。表彰者については、図書だよりをご覧ください。

これからも自分のよさや得意なことを続けて力を伸ばしていきましょう。



地域の皆様のご支援に感謝!



昇降口の掲示を卒業生への饗の飾りにしてくださいました。

東陽中学校区の小中学校では、『家族団らんの日』を推進しています。毎月14日は『トーヨーの日』 ※14日に近い日に、取り組んでみてください。

家庭内のコミュニケーションをより深めていくきっかけとなる日として、設定しました。お家の方と一緒に読書や料理にチャレンジ、一緒にお家の片付けや清掃、一緒にお散歩や縄跳び等はいかかですか。

お知らせ

大宮地区社会福祉協議会様より、「図書購入用代金」を寄贈していただきました。図書室や学級文庫に新しい本を購入し、子どもたちの読書活動を充実させていきたいと思っております。大変ありがとうございました。

今年度も大変お世話になりました。来年度も、子どもたちのために、教職員一丸となって、よりよい学校づくりに努めてまいりますので、これまで同様、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

10代の声
シンベエザメが泳ぐ姿いまだ
栃木市 (小学5年 11歳)
◇僕は、昨年の夏休みに石川県の、のどしま水族館へ旅行に行きました。元日の能登半島地震では、栃木市でも緊急地震速報後の大きな揺れにおどろきました。
◇水族館に行った時、シンベエザメが元氣よく泳いでいましたが、地震の被害でシンベエザメが死んでしまっています。
◇僕は、とてもショックを受けました。また、イルカの水槽で元氣よく泳いでいたイルカも最近になって避難先で死んでしまったそうです。大きな地震で、ここまでひどい状況になるとは思っていませんでした。
◇水族館の生き物が地震によって被害を受け、死んでしまふことは悲しいことですが、普段から地震の備えをしておくことが大切だと改めて思いました。今は被害を受けた地域の一日でも早い復興を願っています。復興したら、能登地方に再び旅行に行きたいと思っています。

奇跡的な出会い
親子で同じ先生
栃木市 (会社員 39歳)
◇子どもが私の母校の小学校に通い、気が付けば3学期半ば。この1年、さまざまな出会いがありました。
◇一つ目は4月に着任した教頭先生です。私が5年生の時の担任です。教頭先生は子どもが通う学校が教員として初めて着任した学校で28年ぶりに戻ってききました。親子続けて先生にお世話になるのが、奇跡的な出会いと感じました。
◇二つ目は、昨年末に小学校の同級生と20年ぶりに会ったことです。当時の5年生の話題で盛り上がり、担任の先生が結婚式を挙げたこと、オレンジ色の特徴的な車に乗っていたこと、私たちのことを覚えて本気で叱ってくれたこと...。当時の出来事を懐かしく思い出しながら会話が弾みまわりました。同級生に集まってもらい、29年ぶりに母校で教頭先生の授業を再び受けたいです。

